

各 位

平成 27 年 10 月 13 日  
 東京都港区六本木四丁目 4 番 8 号  
 株式会社ワイズテーブルコーポレーション  
 代表取締役会長兼社長 金山 精三郎  
 (コード番号：2798 東証第二部)  
 問い合わせ先責任者 常務取締役執行役員 平尾 健治  
 (Tel. 03-5412-0065)

**平成 28 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間及び  
 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向等を踏まえ、平成 27 年 4 月 16 日に公表いたしました平成 28 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正

(1) 第 2 四半期連結累計期間 (平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 7,300	百万円 155	百万円 148	百万円 85	円 銭 32.08
今回修正予想 (B)	7,390	103	137	12	4.58
増減額 (B - A)	90	△52	△11	△73	—
増減率	1.2%	△33.7%	△7.7%	△85.7%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 2 月期第 2 四半期)	7,026	62	78	△2	△0.90

(2) 修正の理由

売上高については、ほぼ前回予想通りになりました。利益面については、「XEX」をはじめとする高級レストラン事業である XEX グループについて、一部店舗が低調に推移し、回復が遅れたこと等により、前回予想を下回る見込みです。また、本年 9 月 16 日に公表した「特別損失 (減損損失) の計上に関するお知らせ」のとおり、改装予定の店舗に関する減損損失及び、本年 8 月 19 日に公表した「当社子会社の店舗閉店に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、カジュアル店舗の店舗閉鎖損失等として特別損失 52 百万円を計上したこと等から、四半期純利益も前回予想を下回る見込みです。

## 2. 通期連結業績予想の修正

### (1) 通期（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 14,615	百万円 271	百万円 261	百万円 148	円 銭 55.70
今回修正予想（B）	14,848	200	253	78	29.07
増減額（B－A）	223	△71	△8	△69	—
増減率	1.6%	△26.4%	△3.2%	△47.0%	—
（ご参考）前期実績 （平成 27 年 2 月期）	14,306	164	253	42	15.93

### (2) 修正の理由

平成 28 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の実績を反映するとともに、最近の業績動向等を踏まえて一部の部門について予想を見直すことにより、通期の連結業績予想を修正するものです。

（注）業績予想については、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上